

大阪公立大学中百舌鳥キャンパス整備事業高専整備工事

総合評価基準

1. 評価方法及び基準

① 審査委員会の設置

総合評価一般競争入札方式（郵便方式）を実施するにあたり、専門的見地からの意見を聴くために、学識経験者らで構成する「大阪公立大学中百舌鳥キャンパス整備事業高専整備工事に関する審査委員会」（以下「審査委員会」という。）を設置する。審査委員会は、企業の施工能力、企業の信頼性・社会性、配置予定監理技術者の能力について審査及び採点を行う。

② 評価方式

本件は、入札参加者の「入札価格（予定価格の制限の範囲内であるものに限る）」と「技術評価点」を、下記③により算出した数値（以下、「総合評価点」という）により落札者又は落札候補者を決定する総合評価落札方式を採用する。ただし、以下の条件に該当する者を落札者又は落札者候補者とすることはできない。

- ・提出書類の不備等により審査委員会で審査を行うことが難しいと判断された者
- ・入札説明書その他本件関係資料に定める失格要件に該当する者
- ・入札書が無効と判断された者

③ 総合評価点の算出方法

総合評価点は、除算方式にて算出する。なお、計算式は次のとおりとする。

$$\text{総合評価点（小数点第5位以下を切り捨て）} = (\text{技術評価点}[\ast 1] \div \text{入札価格}) \times 100,000,000$$
$$\ast 1 \quad \text{技術評価点} = \text{標準点}[\ast 2] + \text{加算点}[\ast 3]$$
$$\ast 2 \quad \text{標準点} = \text{入札参加資格を満足しており、かつ、実績調書に欠落や未記入がなければ標準点(100点)を配点}$$
$$\ast 3 \quad \text{加算点} = \text{実績調書による加算点}$$

④ 総合評価による審査について

本件では、以下のとおり審査を行う。

- 1) 入札参加資格審査により適格と確認された入札参加者の実績調書を、表1に示す[実績調書における評価基準項目・加算点]に準じて、審査委員会にて審査し、承認を受ける。
- 2) 承認された評価に基づき加算点を算出の後、1. ③ の計算式によって総合評価点を算出する。
- 3) 落札者については入札価格が予定価格以下である者のうち、総合評価点の最も高い者を落札者とする。

総合評価点が高点の場合は大阪公立大学中百舌鳥キャンパス整備事業高専整備工事の契約に係る総合評価一般競争入札（郵便方式）入札心得に基づき、くじにて落札者を決定する。

ただし、落札者となるべき者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、その者を落札者とせず、次順位者を落札者とする。

評価基準

表1 実績調書における評価基準項目・加算点

評価項目		評価基準		配点	加算点		
企業の施工能力※1	施工実績	平成17年4月1日以降の施工実績	以下の【実績1】または【実績2】いずれかの工事を元請またはアットリスクCM方式などによる一括下請けの工事の実績を有するもの。 【実績1】 建物用途：大学 工事種別：内装改修工事 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 工事規模：改修対象部分の床面積の合計3,000㎡以上 【実績2】 建物用途：大学 工事種別：新築、改築または増築 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 延床面積：15,000㎡以上		参加資格実績	/6.0	
			上記【実績1】または【実績2】いずれかの実績を有し、かつ次の【実績3】または【実績4】の工事を元請またはアットリスクCM方式などによる一括下請けの工事の実績を有するもの。	【実績3】 建物用途：大学、研究施設、病院または庁舎 工事種別：内装改修工事 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 工事規模：改修対象部分の床面積の合計6,000㎡以上			3.0
				【実績4】 建物用途：大学、研究施設、病院または庁舎 工事種別：新築、改築または増築 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 延床面積：30,000㎡以上			3.0
企業の信頼性・社会性※2	企業の多様性	女性技術者の育成・活躍	技術力を有する女性技術者を監理技術者又は現場代理人として配置する※4		1.0	/1.0	
			女性技術者を監理技術者として配置し、かつ補助者として技術力を有する現場代理人を配置する※4		1.0		
			女性技術者を現場代理人として配置し、かつ補助者として監理技術者又は主任技術者を配置する		1.0		
			女性技術者を担当技術者として配置し、かつ補助者として監理技術者又は現場代理人を配置する		0.5		
			上記の組み合わせの配置なし		0		
	大阪府施策に対する取組	障がい者の雇用状況	障がい者の実雇用率が法定雇用率を超えている※5		1.0	/1.0	
			超えていない		0		
配置予定監理技術者の能力※3	施工実績 ※複数の者を届出の場合は、加算点が最も小さいものを評価対象とする	平成17年4月1日以降に従事した施工実績	次の【実績5】または【実績6】の工事に従事した実績を有するもの。	【実績5】 建物用途：大学、研究施設、病院または庁舎 工事種別：内装改修工事 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 工事規模：改修対象部分の床面積の3,000㎡以上の担当者実績		2.0	/4.0
				【実績6】 建物用途：大学、研究施設、病院または庁舎 工事種別：新築、改築または増築 建物構造：鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造 延床面積：15,000㎡以上の担当者実績		2.0	
						/12.0	

2. 評価に関する留意事項

- (1) 共同企業体での申し込みの場合、企業の施工能力については、代表企業のみを加算点の評価対象とする。
(※1)
- (2) 共同企業体での申し込みの場合、企業の信頼性・社会性については、代表企業のみを加算点の評価対象とする。(※2)
- (3) 共同企業体での申し込みの場合、配置予定監理技術者の能力については、代表企業が配置する監理技術者の実績を加算点の評価対象とする。(※3)
- (4) 企業の信頼性・社会性における女性技術者の育成・活躍について、女性技術者を配置する場合に加算点の評価対象とする。この場合において、「技術力を有する」とは、「総合評価基準」に記載のある【実績5】または【実績6】に示す工事に平成17年4月1日以降に従事した実績を有することをいう。(※4)
- (5) 上記女性技術者の育成・活躍の加算点は1.0点が満点であり、評価基準にある4項目中2項目以上を満たしても加算点は追加されない。
- (6) 企業の信頼性・社会性における障がい者の雇用状況について、障がい者の実雇用率が法定雇用率を超えている場合に加算点の評価対象とする。(※5)
- (7) 配置予定技術者の候補者を複数とした場合、すべての配置予定技術者を評価し、加算点が最も小さい者を評価対象とする。この場合、落札者は、各技術者調書に記載した配置予定技術者のうち1名を本工事の配置技術者に選任するものとする。
- (8) 記入漏れがある場合、加算点は0点となる場合がある。
- (9) 工事実績にかかる特記事項
 - (ア) 工事実績(発注者を問わない)は、平成17年(2005年)4月1日から入札参加申請書の提出日までの間に完成、引渡しが完了しているもので、1契約によるものとする。なお、実績は大阪府建設工事競争入札参加資格者名簿に登録された本店または支店のものに限らず、同一企業の本店または支店のものであれば他の都道府県での実績についてもこれを認める。
 - (イ) 大学とは学校教育法に基づく大学設置基準を満たし、文部科学省の設置認可を得た大学とする。
 - (ウ) 改修工事の実績は、上記建物の「内装改修工事」とし、外壁改修、屋根防水改修、内装改修を伴わない耐震改修、屋外改修(運動場改修、道路改修等)は除く。
 - (エ) 改築とは、建築物の全部を除却し、引続きこれと用途、規模、構造の著しく異ならない建築物を建てることをいう。
 - (オ) 建物の構造及び建物延床面積の算定は建築基準法による。また、増築は増築部分に限る。
 - (カ) 対象工事が複数棟からなる工事の場合、その合計の面積とする。
 - (キ) 特定JV構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものであること。尚、施工実績の規模は、次式により算出(小数点以下切り捨て)し、共同企業体としての施工実績を上限とする。
【施工実績＝共同企業体の施工実績×出資比率×2.0】

3. 実施スケジュール

区 分	項目	日程・期限
公告時交付資料	公告時交付資料の HP 掲載	令和 7 年 12 月 10 日(水)
	発注図書等交付請求書及び秘密保持誓約書提出	令和 7 年 12 月 10 日(水) ～令和 7 年 12 月 26 日(金)
	発注図書等の配布	令和 7 年 12 月 10 日(水) ～令和 7 年 12 月 26 日(金)
公告時交付資料 質疑回答	公告時交付資料に関する質問書提出期限	令和 7 年 12 月 16 日(火)
	公告時交付資料に関する質問回答	令和 7 年 12 月 23 日(火)
入札参加申請	入札参加申請書提出期限	令和 7 年 12 月 26 日(金)
	入札参加資格確認結果通知	令和 8 年 1 月 16 日(金)
現地視察	現地視察参加の申込み	令和 7 年 12 月 10 日(水) ～令和 7 年 12 月 26 日(金)
	現地視察の実施予定期間	令和 8 年 1 月 14 日(水) ～令和 8 年 1 月 16 日(金)
発注図書に関する 質疑回答	発注図書等に関する質問書提出期間	令和 8 年 1 月 19 日(月) ～令和 8 年 1 月 27 日(火)
	発注図書等に関する質問回答	令和 8 年 2 月 6 日(金)
入札(郵便方式)	入札書・技術審査資料の提出期限	令和 8 年 3 月 6 日(金)
	開札	令和 8 年 3 月 9 日(月)
落札者決定	落札者決定通知	令和 8 年 3 月 23 日(月)(予定)
請負契約	契約締結日	令和 8 年 4 月 6 日(月)(予定)

- (1) 各種提出物は、入札説明書に記載の方法で提出を行うこと。
- (2) スケジュールについて変更が生じた場合は、既に参加表明等があった者に通知するとともに、ホームページに掲載する。